

いこい通信

創刊号
2014年8月

発行：浪江町復興支援員宮城県駐在

2014年6月より、北海道・青森県・岩手県・宮城県の4道県にお住まいの浪江町民をサポートする浪江町復興支援員が宮城県内に配置されました。「いこい通信」では、支援員の普段の活動や、皆様にお伝えしたい地域の情報を発信していきます。

仙台市若林区・名取市の交流会へ参加！

6月20日（金）に若林区中央市民センターで開催された「ふくしましゃべり場サロン」と、翌日21日（土）に名取市保健センターで開催された、「福島をつどい（こらんしょお茶会）」へ参加してきました！

仙台市若林区の交流会では、簡単な体操や手話を交えて「ふるさと」を歌ったあと、新聞紙での「お花作り」を行いました。「お花作り」は参加者である浪江町民のおふたりが、避難先の手芸クラブで教わったことを、今回は先生役となって皆さんに教えてもらっていました。

お花作りを楽しんだ後は、みんなでお茶のみ。主催の支えあいセンターわかばやしの方が用意した山形の初物「サクランボ」を食べながら、郷里の話や次回のサロンでやりたいことなど、和気あいあいとおしゃべりしました。

次回の「ふくしましゃべり場サロン」は、
8月27日（水）10：00～12：30開催です。
詳しくは、裏面のお知らせをご覧ください。



新聞紙を切って、丸めて、のり付けすると…



新聞紙からこんなきれいなお花ができました！

名取市の交流会は、今回はヨガということもあり、小さなお子さんを連れたお母さんの参加が多く見られました。そんな中、4月に名取市へ引っ越して来たという浪江のご夫婦にもお会いできました。支援員も、みなさんと一緒にヨガを楽しみました。

ヨガの後は、ボランティアに来たミュージシャンバンド「ぶらんくとんず」のミニライブを聴いたり、お茶を飲みながらおしゃべりをして楽しみました。

次回の「福島をつどい（こらんしょお茶会）」は、
9月11日（木）10：00～11：30開催です。
会場：名取市・那智が丘児童センター
主催・申込先：名取市サポートセンター「どっと.なとり」
TEL：022-290-2090



身体を動かした後は、みんなでお茶飲み

支援員研修会へ参加&浪江町へ行ってきました

6月29日に、新たに浪江町復興支援員に任命された全国の支援員が一同に集まり、研修会を行いました。

研修会では、町の復興計画や除染状況・公営住宅の整備など基礎的な情報と、支援員制度は今年で3年目の活動になるため、先行して行ってきた地域ではどのような取り組みを行ってきたのかを伺いました。

翌日には福島市からバスをチャーターし、浪江町の現在の様子を見てきました。先行して除染作業が進んでいる役場を起点にし、がれきの集積所になっている請戸地区、復旧工事が始まった請戸漁港、除染作業が進んでいる酒田地区などを回りました。

小さな一歩ですが、除染作業やがれき処分など、町内も少しずつ時間が進み始めています。



全国から集まった浪江町復興支援員



再開した役場で現在の状況を伺う



酒田地区の除染作業風景

宮城県交流会

■ ふくしましゃべり場サロン

日時：8月27日（水）10：00～12：30

場所：若林区中央市民センター別棟2階

なみえ焼きそばを参加者で作ります。作った後は、みんなでお話をしながら食べましょう。

参加をご希望の方は、支援員までご連絡ください。

青森県交流会

■ 浪江町民交流会 in 青森県

日時：9月7日（日）13：00～15：30

場所：八戸市公民館 会議室3

青森県八戸市で初めての浪江町民交流会を開催します。お茶を飲みながら、楽しくお話ししましょう。

参加をご希望の方は、支援員までご連絡ください。

お盆休みのお知らせ

8月12日（火）から8月18日（月）の間、お盆休みとなります。

その間に頂いたお電話・メールでの問合せは、19日以降に対応させていただきます。

【連絡先】〒983-0852

宮城県仙台市宮城野区榴岡2丁目3-15

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム内

浪江町復興支援員宮城県駐在 赤間・渡邊

【TEL】080-9010-6375

【メール】sien_miyagi@yahoo.co.jp

【ブログ】<http://namiemiyagi.jugem.jp>

お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください！